

5 衛生環境研究所の概要

5-1 沿革

昭和23年8月	厚生省三局長通達「地方衛生研究所設置要綱」に基づき、「鳥取県衛生研究所設置規程」の制定により鳥取県衛生試験所及び鳥取県細菌検査所が廃止され、鳥取市東町一丁目220番地に鳥取県衛生研究所が設置された。
昭和28年5月	鳥取県庁行政組織規程の制定により、甲類附属機関として設定され、内部組織も庶務係、理化学試験部、細菌検査部の1係2部制となる。
昭和28年8月	鳥取市吉方271番地の1に木造二階建庁舎が新築・移転した。
昭和28年9月	鳥取県告示第373号により廨に指定される。
昭和38年5月	従来の主任制を廃止し、庶務係、理化学試験科、細菌検査科の1係2科制に改組された。
昭和44年3月	鳥取市松並町二丁目470番地に鉄筋コンクリート三階建庁舎が新築・移転した。
昭和45年4月	機構の強化を図るため、庶務係を総務課に、理化学試験科を、食品化学科と環境公害科に分離改組するとともに、細菌検査科を微生物科に改称し、1課3科制になった。
昭和48年3月	公害関係業務の増加と機器整備のため、鉄筋コンクリート3階建の庁舎が増築された。
昭和48年4月	従来の環境公害科を水質調査科、水質環境科、大気騒音科に分科改組し、1課5科制に強化された。
昭和51年3月	廃水処理施設が新設された。
平成6年4月	保健所の試験検査業務のうち水質関係検査が衛生研究所に引き継がれ、水質調査科を水質調査第一科、水質調査第二科に改組し、1課6科制となる。
平成14年4月	企画調整室を新設するとともに、微生物科、食品化学科を保健衛生室に、水質調査第一科、水質調査第二科、水質環境科を水環境室、環境化学室に、大気騒音科を大気・地球環境室に改組、改称し、1課5室となる。新築・移転に向けて、保健所の試験検査業務を集中化した。
平成14年7月	東伯郡羽合町南谷に新築・移転した。 名称を鳥取県衛生環境研究所に改称した。
平成16年4月	保健衛生室保健衛生研究部門を保健衛生室に、保健衛生室食品衛生研究部門を食品衛生室に改組し、1課6室となる。
平成22年4月	食品衛生室を化学衛生室に、水環境室を水環境対策チームに、環境化学室をリサイクルチームに改組・改称し、1課4室2チームとなる。

5-2 施設

(1) 位置

郵便番号 682-0704

住 所 鳥取県東伯郡湯梨浜町南谷526-1

電話番号 0858-35-5411 (総務課)

0858-35-5412 (企画調整室)

0858-35-5415 (保健衛生室)

0858-35-5421 (化学衛生室)

0858-35-5417 (水環境対策チーム)

0858-35-5416 (リサイクルチーム)

0858-35-5414 (大気・地球環境室)

F A X 0858-35-5413

(2) 敷地及び建物

敷 地 10,927.84m²

建 物 延床面積 5,597.18m²

(内訳) 管理棟 (鉄骨造平屋建て)

延床面積 903.98m²

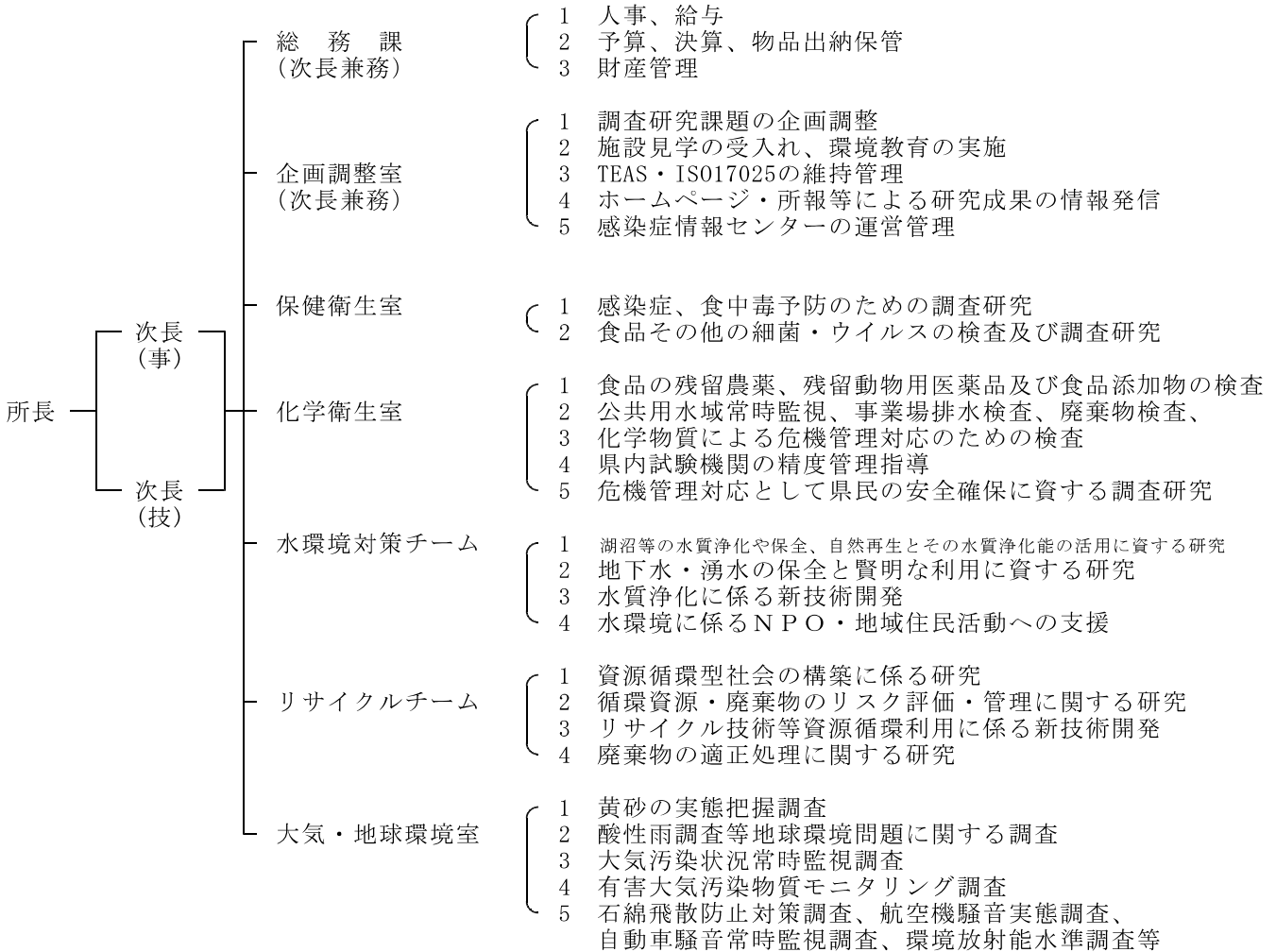
研究棟 (鉄筋コンクリート造3階建て) 延床面積 4,239.21m²

別 棟 (鉄筋コンクリート造2階建て) 延床面積 453.99m²

竣 工 平成14年7月

5-3 機構・組織

平成26年4月1日現在



5-4 職員

(1) 職員配置

平成26年4月1日現在

職名	所長	次長	総務課	企画調整室	保健衛生室	化学衛生室	水環境対策チーム	リサイクルチーム	大気・地球環境室	計
所長(技)	1									1
次長(事)		1								1
次長(技)		1								1
課長(事)			(1)*							
室・チーム長				(1)*	1	1	1	1	1	5
室長補佐・サブチーム長					1	1	1	1	1	5
上席研究員							1			1
主任研究員								1		1
研究員				1	4	5	2	1	4	17
主事			1	1						2
計	1	2	1	2	6	7	5	4	6	34

※ 次長(事)、次長(技)が兼務

(2)事務分掌

(平成26年4月1日現在)

課・室名	職名	氏名	分掌事務
総務課	所長 次長(事) 次長(技)	長谷岡淳一 定行健一 中村仁志	所の総括 総務課事務の総括、人事・服務 企画調整室業務の総括、外部意見の聴取・課題選定の総括
	課長(兼) 主事 非常勤職員	定行健一 今井達也 松井恭徳	課の総括 歳入・歳出、決算、物品管理 施設設備の維持管理(修繕・保守点検負担行為含む)、緊急対応マニュアルの整備・訓練の実施
企画調整室	室長(兼) 研究員 主事	中村仁志 池井和世 橋本三恵	室の総括 ISO17025、環境教育・学習、産学官連携及び共同研究 TEAS、職務発明・知的財産権の管理、研究成果等の情報発信
保健衛生室	非常勤職員 室長 室長補佐 研究員 研究員 研究員 研究員	中山千秋 上田 豊 佐倉千尋 竹内功二 浅野康子 花原悠太郎	感染症情報の収集・提供 室の総括、レジオネラ属菌の生菌選択的PCR法研究 感染症発生動向調査、リケッチア検査 感染症流行予測調査、食中毒ウイルス検査 感染症情報全般、細菌検査、畜産物残留抗生物質検査 食中毒検査の迅速化研究、環境学習・活動の支援
化学衛生室	研究員 研究員 室長 室長補佐 研究員 研究員 研究員 研究員 研究員 研究員 非常勤職員	加藤喜幸 福田武史 西澤直也 西田英生 中本究之介 田中恵里 長谷川拓紀 湯谷亜衣 野田昭徳	感染症発生動向調査、食中毒ウイルス検査 室の総括、検査業務の品質管理 公共用水域、事業場排水の水質検査 GC/MSによる残留農薬検査、化学物質環境汚染実態調査 水道水水質検査方法妥当性評価、新規水質検査方法技術導入 食品中残留動物用医薬品検査、新規食品検査方法技術導入 指定薬物、無承認無許可医薬品検査 LC/MSによる残留農薬検査、食品中の重金属検査 食品中の指定外食品添加物検査、食品中の残留農薬定量検査
水環境対策チーム	チーム長 上席研究員	九鬼貴弘 宮本 康	チームの総括、地下水研究プロジェクト 湖沼新モニタリング手法検討、カラスガイ保全検討、東郷池の新環境指標検討
リサイクルチーム	サブチーム長 研究員 研究員	森 明寛 岡本将揮 前田晃宏	湖山池の環境変化に備えた生物多様性・生態系評価に関する研究 湖沼のプランクトンに関する調査、排水処理施設の管理 東郷池、多鯰ヶ池の調査、湖沼や地下水調査
	チーム長 サブチーム長 主任研究員 研究員	門木秀幸 小林拓史 成岡朋弘 有田雅一	チームの総括 ブラウン管鉛ガラスのリサイクル技術実証化研究 ホウ素の排水処理技術の開発、焼却灰の無害化及び再資源化に関する研究 レアメタル等希少金属の再資源化に関する研究、廃棄物・循環資源のリスク管理のための新規試験法の開発
大気・地球環境室	室長 室長補佐 研究員 研究員 研究員 研究員 研究員 非常勤職員	大呂忠司 畠山恵介 尾川成彰 湊 沙花 中山めぐみ 洞崎和徳 助谷幸恵	室内の総括 大気常時監視測定局、有害大気汚染物質モニタリング調査 越境大気汚染の植物への影響に関する基礎的調査研究 鳥取県内におけるPM2.5の実態把握に関する調査研究 環境放射能水準調査、PM2.5成分分析 島根原子力発電所の平常時モニタリング 環境放射能水準調査補助

5 - 5 歳入・歳出決算（平成 25 年度）

（1）歳入決算

科 目 名			調定額	収入済額
款	項	目		
使用料及び手数料				
	使用料			
		行政財産使用料	18,000	18,000
財産収入				
	財産運用収入			
		財産貸付収入	70,218	70,218
繰入金				
	基金繰入金			
		地域の元気・公共投資基金繰入金	31,311,000	31,311,000
諸収入				
	雑入			
		雑入	27,735	27,735
合 計			31,426,953	31,426,953

（2）歳出予算

科 目 名			予算令達額	支出済額
款	項	目		
衛生費			232,837,751	232,837,751
	公衆衛生費		232,837,751	232,837,751
		衛生環境研究所費	232,837,751	232,837,751
合 計			232,837,751	232,837,751

(2) 依頼先別試験検査受付件数 (平成25年度)

	行政検査		依頼検査		自らの調査 ・研究として行うもの
	保健所	保健所以外の行政機関	住民	その他(学校・医療機関・事業所等)	
細菌検査	152	607			101
結核性病					
ウイルス・リケッチア等検査	124	3,072			2
病原微生物の動物試験					
原虫・寄生虫等					72
食中毒		308			15
臨床検査	1				
食品等検査		415			367
薬品・家庭用品等検査					
栄養関係調査					
水道等水質検査		27			136
廃棄物関係検査		1			257
環境公害関係検査		17,640			2,676
放射能		3,171			
温泉(鉱泉)泉質検査					
その他					
合計	277	25,241			3,626